

電力広域的運営推進機関 第384回理事会議事録

- 1 開催日時 2022年(令和4年)12月21日10時00分～10時30分
- 2 開催場所 豊洲事務所(江東区豊洲6-2-15)理事会室(ウェブ会議)
- 3 理事長・理事総数及び定足 総数6名、定足数4名
- 4 出席した理事長・理事数 6名
(出席) 大山理事長、岸理事、寺島理事、内藤理事、土方理事、榎谷理事
(欠席)
(監事出席) 古城監事、千葉監事
- 5 議題

決議事項

- 第1号議案 就業規則及び職員給与規程の改定について
- 第2号議案 スイッチング支援システム老朽化機器取替に係る調達・構築及び運用・保守の業務委託に関するプロジェクト計画の策定等について
- 第3号議案 九州エリアにおける再生可能エネルギー発電設備自然変動電源の出力抑制の妥当性について
(2022年11月分)

報告事項

- (1) 「容量市場追加オークション募集要綱(対象実需給年度:2024年度)」及び「容量確保契約約款」に関する意見募集の実施について
- (2) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

6 議事の経過および結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

決議事項

- 第1号議案 就業規則及び職員給与規程の改定について

岸理事から、業超過勤務手当に関する労働基準法の改正(平成22年4月1日施行)の中小企業への猶予措置終了等を受け、「就業規則」及び「職員給与規程」を別紙のとおり改定したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

- 第2号議案 スイッチング支援システム老朽化機器取替に係る調達・構築及び運用・保守の業務委託に関するプロジェクト計画の策定等について

スイッチング支援システム老朽化機器取替に係る調達・構築及び運用・保守の業務委託について、情報システム管理規程第15条及び第17条の規定に基づき、プロジェクト計画書を作成する。

岸理事から、当該業務委託先選定のための入札を実施したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 九州エリアにおける再生可能エネルギー発電設備自然変動電源の出力抑制の妥当性について
(2022年11月分)

2022年11月に実施した九州エリア(離島を除く)における再生可能エネルギー発電設備(自然変動電源)の出力抑制に関する九州電力送配電株式会社からの資料の提出を受け、同条第2項の規定に基づき、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし、妥当であったか否かを確認及び検証した結果、別紙のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したい旨の提案が、内藤理事からあった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) 「容量市場追加オークション募集要綱(対象実需給年度:2024年度)」及び「容量確保契約約款」に関する意見募集の実施について

土方理事から、「容量市場追加オークション募集要綱(対象実需給年度:2024年度)」の制定及び「容量確保契約約款」の改定にあたり、業務規程第6条第1項の定めるところにより、本機関ウェブサイトにて意見募集を実施する旨報告があった。なお、意見募集の期間は、2022年12月23日(金)から2023年1月17日(火)までの26日間とする。

(2) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

寺島理事から、2022年12月12日から同年12月16日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、本機関が回答を行った事前相談4件、接続検討の要否確認1件及び本機関が接続検討の回答を行った案件の契約申込みに伴う回答内容の確認1件の実績報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10時30分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長、理事及び監事は記名押印する。

2022年12月21日

理事長 大山 力

理事 岸 敬也

理事 寺島 一希

理事 内藤 淳一

理事 土方 教久

理事 榭谷 亨

監事 古城 春実

監事 千葉 彰